



台風19号に伴う千曲川の越水・決壊・氾濫で、沿岸では果樹畑が大きな被害を受けました。現在、長野県や各市町村では被害状況の調査と支援体制づくりが進んでいます。これに先立って、まずやっておきたいことがあります。緊急に必要なのが、

**市町村への連絡・相談、そして果樹を覆う泥土の除去**です！



果樹の根・幹の周りの泥土を除去して呼吸を助けよう！

## 1 市町村窓口への連絡・相談

台風19号に伴う水害については、災害復旧事業(国庫補助)をはじめとする公的支援の対象となる場合があります。果樹畑での復旧作業を始める前に、各市町村窓口へ連絡・相談をしましょう。5 公的支援・補助・各種相談窓口をご参照ください。必要資料は次のとおりです。

**施設等の被害状況の写真、作業を行った日付、作業者、費用の記録  
作業の発注書、納品書、見積書、請求書、領収書などの書類**

## 2 泥土を除去して酸欠を防ぐ！

### 1 酸欠で根が枯れてしまう！

水害で運ばれた泥は、水分を多く含んだ粒子の細かい土です。果樹を植えた土がこの泥土で覆われてしまうと、土の中の酸素がどんどん少なくなっていきます。すると果樹の根が酸欠状態となり、枯れてしまう恐れがあります。

**果樹の健全な生育**

**冬越しの準備**

**翌年度の収穫** のためには、早急な泥土の除去が欠かせません。

### 2 厚さ 5cm を超える泥は早急に除去を！

厚さ 5cm 以上の泥が堆積している場合は、一刻も早く、根の周りの泥を除去する必要があります。泥の堆積が少ない場合は、浅く耕し、土壌の呼吸作用を助けましょう。深く耕しすぎて根を傷つけないよう注意して。

## 3 優先順位は？

### 1 )モモ・サクランボ

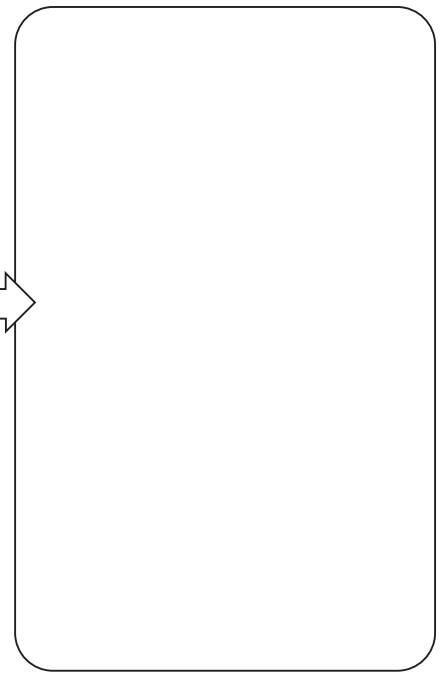
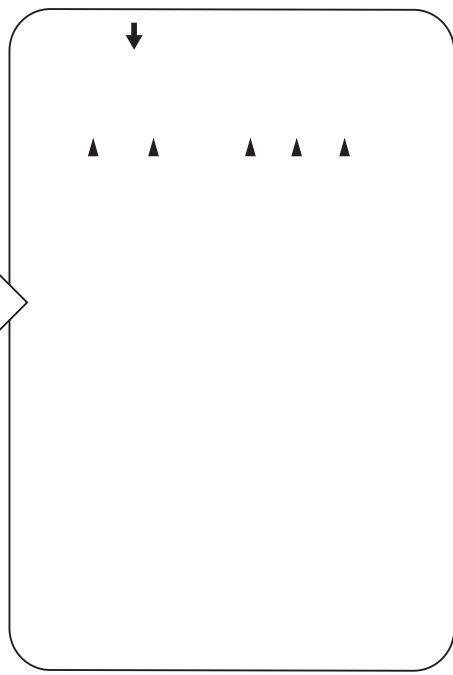
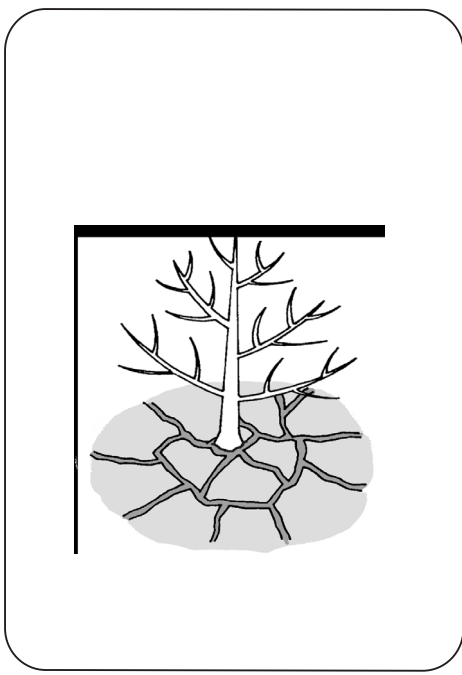
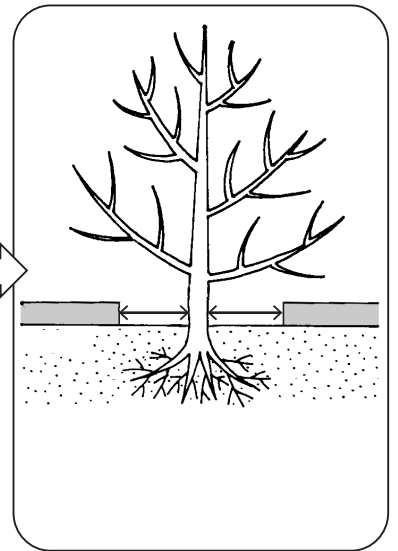
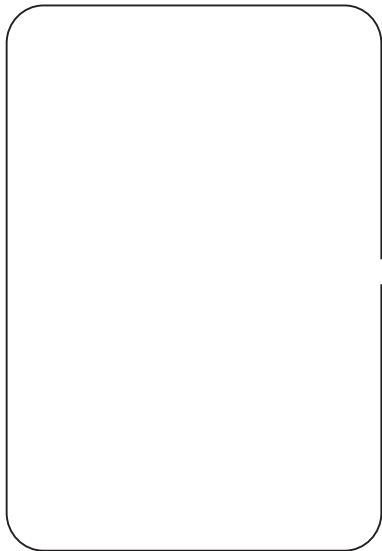
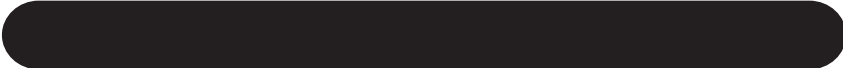
モモやサクランボは、耐湿性が低く、根が障害を受けやすいので、真っ先に救助が必要です。

### 2 )リンゴの苗木・若木・わい化樹

リンゴのなかでも、土中の比較的浅いところに根を張っている苗木や若木、わい化樹を優先的に。

### 3 )リンゴの普通栽培樹

モモ類やリンゴの若木を優先したうえで、なるべく早く泥の除去を。



---

---

---

---

---